



# 昭和大学大学院

## 秋季入学式

10月4日、令和3年度昭和大学大学院秋季入学式を上條記念館で挙行了。今年度は医学研究科7名、歯学研究科2名、薬学研究科3名、保健医療学研究科の博士前期課程10名、同後期課程3名が入学した。

久光正学長は告辞で「大学院は、未だ知られていない事実・医療を研究し、論文として世に公表し、技術を進歩させる場です。これから様々なテーマの研究を、失敗を重ね改善し、また下

### 総合型選抜入試・推薦入試・編入学入試を実施

令和4年度総合型選抜入学試験、学校推薦型選抜入学試験、卒業生推薦入学試験、編入学試験を旗の台キャンパスで実施し、合格者が決定した。

医学部附属看護専門学校でも推薦入学試験、学士・短大学士選抜入学試験を実施し、今年も多く志願者が集まった。詳細は表のとおり。

#### 総合型選抜入試結果

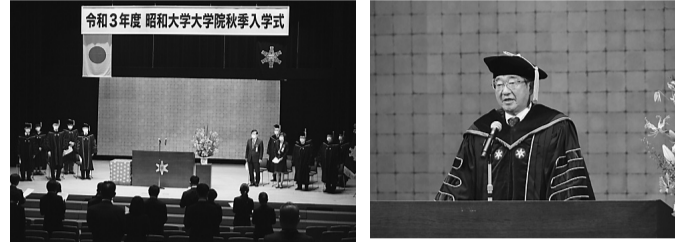
学部	試験日	募集人員	志願者数	合格者数
歯学部	1次：書類審査 2次：10月23日	4	30	4
薬学部	1次：10月2日 2次：10月23日	20	50	20
保健医療学部 看護学科		4	54	7
理学療法学科		2	13	4
作業療法学科		4	7	7

#### 推薦入試・編入学入試結果

学部	試験区分	試験日	募集人員	志願者数	合格者数
医学部	学校推薦型	11月27日	2(※1)	2	2
	卒業生推薦		5	43	5
歯学部	学校推薦型		25(※2)	40	23
	卒業生推薦		5	10	6
	編入学		若干名	6	0
薬学部	学校推薦型		35(※3)	53	37
	卒業生推薦		10	4	4
保健医療学部 看護学科	学校推薦型		32(※2)	75	32
	卒業生推薦		4	4	2
	編入学		10	11	5
	理学療法学科	学校推薦型	6(※3)	7	6
保健医療学部 作業療法学科	卒業生推薦	2	0	0	
	学校推薦型	9(※2)	9	3	
	卒業生推薦	2	0	0	

※1 特別協定校のみ ※2 特別協定校・指定校を含む ※3 特別協定校を含む

学部	試験区分	試験日	募集人員	志願者数	合格者数
医学部附属 看護専門学校	推薦	11月3日	約70	106	76
	学士		約10	48	14



式典の様子

告辞を述べる久光正学長

ライする繰り返しの新しい事実が見つかるでしょう。新しい事実を見つけた時の感動は素晴らしいものです。将来、その成果から医学や医療の進歩が生まれることを期待しています。」と述べた。

各研究科長からの挨拶では、研究の進め方等についてのアドバイスがあった。入学式終了後は、各研究科に分かれて、オリエンテーションが行われた。

## 解剖慰霊祭

10月19日、令和3年度解剖慰霊祭を上條記念館にてしめやかに執り行った。今年度は新型コロナウイルス感染症防止のため、必要な措置を講じたうえで一部の教職員と学生代表のみが参加した。

解剖慰霊祭は医療の進歩のため、ご献体された故人の遺徳を偲び感謝する式典。令和2年9月1日から令和3年3月31日までにご献体いただいた96柱の霊位が祀られ、参列者からご尊霊に對し、黙祷が捧げられた。

その後、参列者全員が祭壇に献花を行い、ご冥福をお祈りした。

式典では、美島健二教授（歯学部口腔病態診断科学講座口腔病理学部門）が「本学学生にとって、亡くなられた方の人体を使い実際の構造を観察する解剖学実習・見学は欠くことができない授業となっております。医学教育と医療の発展のために解剖を承諾され、ご遺体を供して崇高なるご遺志を示された諸霊に感謝いたします。医療発展のために真



祭文を捧げる美島健二教授

摺る努力を怠らず、今後も医学・歯学・薬学・保健医療学の向上と社会福祉に寄与するために努力を重ねることをお誓い申し上げます」と祭文を捧げた。

また、医学部と歯学部の学生代表が「新型コロナウイルスにより医療の進歩を実感するとともに、この新たな時代のなか、私たちは「社会に役立つ優れた医療人」を目指し勉学に励んでおります。その中で特に解剖学実習は自らの目で見て、触れることで知識の習得を図るだけでなく、将来医療に携わる者としての自覚や人間性を培うために、なくてはならない実習です。医療のさら



挨拶を述べる小林真一所長

なる発展のため、深いご理解の下ご献体くださいました皆様、並びにご遺族の皆様、限らない感謝の気持ちを捧げるとともに、我々の目指す医療人像に向け、精進して参ります」と弔辞を述べた。

同研究所は、2011年10月、昭和大学附属鳥山病院内に44床の研究用ベッドを備えた昭和大学臨床薬理研究センターとして、医薬品候補薬の試験と最新治療の研究をオール昭和で実現することを目的に開設された。2013年には医学部薬理学講座臨床薬理学部門が同地に移設され、2014年に昭和大学臨床薬理研究所へと呼称を変更。同研究所の小林真一所長は、設立から現在に至るまで、研究所の運営はもとより、昭和大学附属病院全体の治療体制整備に尽力してきた。現在は、がん領域における最先端の研究を行う臨床免疫腫瘍学部門と臨床腫瘍診

断学部門も新設され、昭和大学における臨床研究の中心的な役割を担うとともに、社会的関心や期待も高まっている。

式典では、内田直樹教授（医学部薬理学講座臨床薬理学部門）、吉村清教授（同研究所臨床免疫腫瘍学部門）、和田聡教授（同研究所臨床腫瘍学部門）による講演が行われたほか、小口勝司理事長や久光正学長から祝辞が贈られ、小林所長による挨拶で閉式となった。

学校法人 昭和大学  
 発行人 小口勝司  
 電話 (3784) 8000 〒142-8555  
 東京都品川区旗の台1の5の8  
 1部 50円 毎月1回発行

#### 12月号の内容

- 1面
  - 昭和大学大学院秋季入学式
  - 解剖慰霊祭
  - 総合型選抜入試・推薦入試・編入学入試を実施
  - 臨床薬理研究所10周年記念式典開催
  - 須田立雄名誉教授が令和3年度文化功労者顕彰を受賞
- 2面
  - 令和3年度永年勤続者表彰
  - 亀井大輔准教授が日本薬学教育学会教育実践奨励賞を受賞
  - 中野裕佳子助教が優秀発表賞を受賞
- 3面
  - 学生研修報告
  - 歯学部6年高橋大さんが重力と硬組織形成の関係を解明し原著論文を発表
  - 医学部6年横塚紳之介さんの英語症例報告が呼吸器系国際誌に掲載
- 4面
  - 第61回旗ヶ岡祭開催
  - 児童に医療系の仕事を紹介
  - 昭和大リカレントカレッジ秋期プログラム開講
  - 就任のお知らせ
  - 昭和大学各附属病院へのご支援の御礼
  - 昭和大学サポート寄付金寄付者氏名

#### 【問合せ先】

【本紙について：総務課大学広報係】  
 03-3784-8059  
 press@ofc.showa-u.ac.jp

【各種募金・寄付について：企画課】  
 03-3784-8387

【学事について：学務課、大学院課、入学支援課】  
 03-3784-8022 (旗の台)  
 0555-22-4403 (富士吉田)  
 045-985-6503 (横浜)  
 03-3784-8026 (入学支援課)

## 昭和大学臨床薬理研究所 10周年記念式典を開催

昭和大学臨床薬理研究所の10周年記念式典が11月10日、上條記念館で開催された。

## 須田立雄名誉教授が

### 令和3年度文化功労者顕彰を受賞



須田立雄名誉教授

令和3年度の文化功労者顕彰が10月26日に発表され、須田立雄名誉教授が選出された。

須田名誉教授は、基礎

医学・生化学の分野において、我が国の骨代謝研究を黎明期から支え、ビタミンDの代謝調節やその臨床応用等に取り組み、強力な生理作用を持つ活性型ビタミンDを構造決定し、骨粗鬆症の基本的な治療薬となる合成誘導体を考案した。また、破骨細胞誘導因子ODF/RANKLを発見するなどの顕著な業績を上げ、斯学の発展に多大な貢献をした功績が評価され、このたびの受賞となった。

#### 【須田立雄名誉教授のコメント】

この度は、文科省から文化功労者選出の通知を受け大変驚いております。

私は1977年から2000年までの23年間、昭和大学でお世話になりました。今回の文化功労者選出の理由となった私の研究業績、活性型ビタミンDの合成誘導体（アルファカルシドール、商品名アルファロール）

の創業（1981）、毛利衛さんと行った宇宙実験（1992）、破骨細胞誘導因子（ODF/RANKL）の発見（1998）はすべて私が昭和大学在任中に行った実験成果です。

昭和大学在任中お世話になった共同研究者の皆様、小口勝司理事長をはじめとする昭和大学の皆様に厚く御礼を申し上げます。今回の私の文化功労者選出がこれからの医学・歯学・薬学・保健医療学の道を目指す若人の励みになればこれに勝る幸せはございません。